

## 平和と登山のページ (2023年9月)

平和と登山委員会 文責：大西清見 (泉州勤労者山岳会)

### 続 2023 年国民平和大行進

今年の平和大行進の大阪幹線コース8日間を終えて約二か月が経ちました。この平和行進は連日暑い中、仲間と一緒によく頑張って歩いたなあ、と振り返っています。日程も6月31日～7月7日とそれぞれロングコースです。そんな平和行進、今年も8日間全コースを歩かれた安部治さん (COWAC) には敬意を表したいと思います。その安部さん、しんぶん赤旗日曜版に素晴らしい感想を書かれていましたの、この「平和と登山のページ」で紹介します。

平和へ歩くぞ 安部 治 (大阪府、74歳)

今年で66回目となる「2023年原水爆禁止国民平和大行進」は、平和を願う人がそれぞれ思いをもって歩く行進です。

2018年から、3人目の孫の誕生を機に、「ジジ、がんばるぞ!」と思い立って、大阪府の幹線コースを6年続けて歩いています。

今年も、若い人たちには明日に希望をもって生きられる、またお年寄りが大切にされる世の中になってほしいと強く思いながら歩きました。

日本勤労者山岳連盟の「平和と登山」と「核兵器廃絶」の旗を奈良県から引き継ぎ、兵庫県へ引き継いだことは、今年一番のイベントになりました。



写真右側の幟「…協労連大阪…」の「阪」に右が安部さんです。